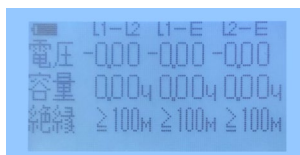


メタル回線の「電圧・静電容量・絶縁抵抗」全てを、ボタン1つでL1-L2間、L1-E間、L2-E間にて自動測定し、測定結果も保存できます。測定前に回線の電圧や話中等を確認できるので安全です。MDFがある所内や電柱などの所外、どこからでも簡単に回線試験が可能です。



回線測定



ループ抵抗測定



仕様

項目	仕様
回線保護機能	上部側L1-L2間の電圧測定 使用する回線を事前に電圧測定
各測定機能	L1-L2、L1-E、L2-E
電圧測定	0~±100V DC
静電容量測定	0~5uF C付モジュラーロケット、6PT保安器の測定可能
絶縁抵抗測定	0.01M~100MΩ 100V 印加
ループ抵抗測定	L1-L2 0~10KΩ
ループ確認	L1-L2、L1-E、L2-E (長押し) ブザー音、表示反転 (白黒)
測定結果の保存	500件
外形、重量	外形 : W96 × H145 × D35 mm 重量 : 400g
電源	単三電池 4本 ※充電式電池 使用可能
添付品	・ワニグチコード ・アース用コード
オプション(別売)	・200U試験コード ・256用試験コード ・258用試験コード ・シリコンカバー

※仕様は予告なく変更になる場合があります。

●販売元

<http://www.tomei.co.jp>



東名通信工業株式会社

本社・工場 〒492-8274
愛知県稲沢市天池光田町100-3
TEL 0587-23-3534
FAX 0587-23-5944

東京営業所 〒101-0033
東京都千代田区神田岩本町1番地 峯岸ビル7F
TEL 03-3253-7655
FAX 03-3253-7656

◆ 便利な使い方・・・閾値設定による簡易判定、ループ確認

メタル回線デジタルチェッカは測定をするだけでなく、閾値設定することで便利な使い方ができます。あらかじめ目的に合わせた閾値設定をしておけば、その値以下 または 以上になった場合に、文字表示を白黒反転させ、簡易判定やループ確認が可能となります。（ループ確認では、ブザー鳴動も可能）判断が不慣れな方や、決められたルールでの運用の際、非常に便利です。

測定機能	閾値設定、範囲	使い方	画面イメージ
直流電圧	0 ~ 100 V (1 V単位)	空回線に電圧がある場合に、 注意喚起が可能 白黒反転→【設定値以上】	-
静電容量	0 ~ 5.0 μ F (0.1 μ F単位)	線間容量で閾値を設定し、 残置容量値の確認が可能 白黒反転→【設定値以上】	
絶縁抵抗	0 ~ 100 M (1 M単位)	絶縁不良の簡易判定が可能 * * M Ω 以上は、注意 白黒反転→【設定値以下】	
線間ループ抵抗	0 ~ 10 k Ω (1 Ω 単位)	線間ループの確認が可能 白黒反転→【設定値以下】	
ループ確認	0 ~ 10 k Ω (1 Ω 単位)	対地間ループにてL 1/L 2 の簡易心線対照が可能 白黒反転→【設定値以下】	

◆ その他のメニュー

メニュー	設定	概要説明
キー音	ON/OFF	キーを押した時の音の有無が選択可能
バックライト時間	0~300秒 (10秒単位)	いずれかのボタンを押すと、バックライトが点灯 無操作で、設定したバックライト時間が経過すると消灯
バックライト輝度	3段階+OFF	LOW/MID/HIGH/OFFが選択可能 ※暗いほど電池の消費は少ない
閾値ブザー	ON/OFF	ループ検知（閾値以下）した際、ブザー鳴動の有無が選択可能
ログ消去	-	保存されたログデータを全て消去

※仕様は予告なく変更になる場合があります。